

～ ガバナークラブ公式訪問〈RI会長の方針〉～

RI会長のテーマは、「ロータリーは分かちあいの心」です。世界186カ国約120万人のロータリアンは、人種、言語、政治思想、哲学、宗教、習慣など異なります。しかし同じ目的、すなわち奉仕の理想を求めて活動をしている世界最大の民間奉仕団体です。世界のロータリアンを強力に結ぶ1本の糸があるとすれば、それは「分かちあい」の精神であると述べました。ロータリアンが自分の時間を割き、資金を使い、才能、専門知識を駆使して奉仕活動に向かわせるものは、心の中にある「愛」であり、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕を通じて「愛を分かちあう」ことが大切であります。どうか「愛」を心の中に留め置かないで「愛」を与えて欲しいと思います。またRIの重点目標として、5年前から引き続いて水保全、保健と飢餓、識字率向上、については新聞、テレビなどの情報で身近な問題として認識し、クラブで何ができるかお考え下さい。



また、もう一つの目標であるロータリーの家族は身内ばかりでなく、LAC, RAC、留学生、遺族を含めての家族です。

地区目標は、PETS、地区協議会等でお示ししましたが、昨年同様であります。また、ガバナーとして少人数クラブのケア、CLPの浸透、奉仕プロジェクトの活性化、各種寄付の100%達成お願い、ITの推進化を今年度の目標に立ててみました。昨年度、残念ながら1クラブの脱退があり、世界全体で見ても会員数の減少が著しい状態であり、特に日本も10万人を確保するのが難しく、RI会長も危機感を持っており、ぜひ会員増強にご協力をお願いします。それには例会が楽しいもの

ではなくてはなりません。

また退会者はロータリーに良い印象を持っておりません。一般社会に悪影響を及ぼします。ぜひ会員維持にも気を入れて下さい。ロータリーは卓上の議論ではなく、行動を起こすことです。ぜひ情熱をもって行動にあたって下さい。

今年度のクラブのご活躍に期待しております。



委員会報告

- 親睦活動委員会(長嶋委員長)  
10/11.12の奈良平城京RCへの公式訪問について
- クラブ会報委員会(上條委員長)  
週報のペーパーレス化について

出席報告 ..... 柏木副委員長

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	8/27	45名	37名	8名	—	0名	82.2%
前 回	9/3	45名	40名	5名	—	(0名)	—
本 日	9/10	45名	40名	5名	88.9%	( 名)	—